

<管理部門>

I. 組織（平成26年3月31日現在）

役員、評議員、職員および各種委員会

1 役員等

評議員	理事	監事
10	7	2

2 職員（ ）内数値は嘱託・非常勤人数

事務局長	総務課	物資課	業務課	食品検査 食育支援室	委託職員
1	4	8（1）	2（1）	1（3）	運転手10 作業員 6

3 各種委員会

物資委員会	パン品質調査会	物資流通情報 モニター
26	12	7

4 役員等に関する事項（平成26年3月31日現在）

（1）評議員 定数：8名以上12名以内 現在数：10名 任期：4年

役職名	氏名	所属名 職名
評議員	平良 亮	浦添市教育委員会学校教育課 指導係長
評議員	根川 文枝	南城市立佐敷知念学校給食センター 栄養教諭
評議員	我那覇 生男	那覇市教育委員会学校給食課 課長
評議員	森山 克子	国立大学法人琉球大学教育学部 講師
評議員	今井 朗	（一社）沖縄県PTA連合会
評議員	又吉 宗慶	（元）沖縄県学校給食会 理事長
評議員	大田 守男	（元）沖縄県学校給食会 常務理事
評議員	吉本 真紀雄	浦添市立学校給食当山共同調理場 所長
評議員	桃原 典之	豊見城市立豊見城給食センター 所長
評議員	宮城 弘之	沖縄県教育庁保健体育課学校安全・給食班 班長

## 平成25年度事業報告

(2) 理事 定数：6名以上9名以内 現在数：7名 任期：2年

役職名	氏名	所属名 職名
理事	長濱 雅仁	沖縄県教育庁保健体育課 課長
理事	東 健策	那覇市立城南小学校 校長
理事	石川 謙	(一社) 沖縄県 PTA 連合会 副会長
理事	上原 満	うるま市立学校給食センター第一調理場 所長
理事	新城 文哉	J Aおきなわ本店特産加工部 部長
理事	前原 昌直	公益財団法人沖縄県学校給食会 理事長
理事	屋嘉比 守	公益財団法人沖縄県学校給食会 常務理事

(3) 監事 定数：2名以内 現在数：2名 任期：2年

役職名	氏名	所属名 職名
理事	古堅 宗男	(一社) 沖縄県 PTA 連合会 事務局長
理事	大嶺 雅紀	沖縄県立那覇商業高等学校 校長

(4) 役員等及び職員の異動

役職名	氏名	異動年月日	摘要
理事	瑞慶覧 長行	平成25年6月17日	任期満了により退任
理事	具志堅 侃	平成25年6月17日	任期満了により退任
理事	金城 恵美	平成25年6月17日	任期満了により退任
理事	仲里 章	平成25年6月17日	任期満了により退任
理事	山城 淳二	平成25年6月17日	任期満了により退任
理事	前原 昌直	平成25年6月17日	就任
代表理事 (理事長)	前原 昌直	平成25年6月18日	選定
理事	屋嘉比 守	平成25年6月17日	重任
業務執行理事 (常務理事)	屋嘉比 守	平成25年6月18日	選定
理事	長濱 雅仁	平成25年6月17日	就任
理事	上原 満	平成25年6月17日	重任
理事	東 健策	平成25年6月17日	就任
理事	新城 文哉	平成25年6月17日	就任
理事	石川 謙	平成25年6月17日	就任
監事	富川 盛保	平成25年6月17日	任期満了により退任
監事	古堅 宗男	平成25年6月17日	重任
監事	大嶺 雅紀	平成25年6月17日	就任

## 平成25年度事業報告

役職名	氏名	異動年月日	摘要
評議員	佐久川 讓治	平成25年6月17日	辞任
評議員	宮里 政純	平成25年6月17日	辞任
評議員	知念 勤	平成25年6月17日	辞任
評議員	宮城 弘之	平成25年6月17日	就任
評議員	吉本 真紀雄	平成25年6月17日	就任
評議員	桃原 典之	平成25年6月17日	就任
職員 物資管理輸送係長	謝敷 宗雄	平成26年3月31日	定年退職

## II. 会議

### 1 理事会

第1回通常理事会：平成25年5月30日

第1号議案 平成24年度事業報告・計算書の承認

第2号議案 定時評議員会の招集の決定

第3号議案 (公財) 沖縄県学校給食会職員の表彰について

報告事項 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告

第1回臨時理事会：平成25年6月18日

第1号議案 代表理事(理事長)の選定について

第2号議案 業務執行理事(常務理事)の選定について

第2回通常理事会：平成26年3月4日

第1号議案 平成26年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて

第2号議案 評議員会の招集の決定

第3号議案 (公財) 沖縄県学校給食会事務局人事について

報告事項 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告

### 2 評議員会

定時評議員会：平成25年6月17日

報告事項 平成24年度事業報告の件

第1号議案 平成24年度決算報告書の承認の件

第2号議案 評議員3名選任の件

第3号議案 理事7名選任の件

第4号議案 監事2名選任の件

その他 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告

臨時評議員会：平成26年3月24日

## 平成25年度事業報告

- 報告事項 平成26年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて  
(公財) 沖縄県学校給食会事務局人事について
- その他 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告

### 3 監事会：平成25年5月24日

平成24年度理事の職務執行の監査

平成24年度事業報告及び決算内容監査

### 4 学校給食九州ブロック研究協議会：平成25年6月7日

国の食育推進基本計画や各都道府県の食育推進計画の新たな策定等を踏まえ、学校における食育の推進において大きな役割を担う学校給食の円滑な実施とその充実発展のため学校給食等における諸課題について研究協議を行う目的で、主催：平成25年度学校給食九州ブロック研究協議会実行委員会（全国学校給食会連合会、沖縄県教育委員会、(公財) 沖縄県学校給食会）、後援：文部科学省により沖縄県で開催した。協議内容は次のとおり。

全体会

①平成26年度学校給食予算に対する要望について

②学校給食における食物アレルギー対応に関する取組について

教育委員会部会

学校給食会部会

①公益法人としての県学給の在り方について

②委託事業所に対する衛生管理指導及び問題点について

## Ⅲ その他

### 1 公益法人立入検査

沖縄県公益認定等審議会より本法人の運営組織及び事業活動の状況等に関する立入検査が平成26年1月17日に実施された。是正改善及び指導事項は特になしであった。

<事業活動>

I 学校給食支援事業（公益目的事業1）

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

（1）取扱物資の計画的確保と安定供給

○学校数及び給食人数

区分	ミルク給食	完全給食			合計
		小学校	中学校	高校定時	
教育課程	幼稚園				
校数	273	274	157	7	711
人数	19,178	103,918	55,119	3,013	181,228

○取扱物資数

区分		品数	主な商品
一般物資	常温物資	250	県産パイン缶詰、醤油、黒糖、乾物他
	冷凍物資	241	かぼちゃ、ほうれん草、県産もずく他
基本物資		28	牛乳、精米、米飯、脱脂粉乳他

○物資別供給金額

物資名	平成25年度	平成24年度	増減額
基本物資	163,960,037 円	152,607,332 円	11,352,705 円
一般物資	1,260,456,567 円	1,290,827,701 円	▲30,371,134 円
消耗品	3,049,200 円	3,280,200 円	▲231,000 円
パン	199,810,668 円	201,680,651 円	▲1,869,983 円
ミルク	1,624,155,800 円	1,623,593,009 円	562,791 円
麺類	31,787,700 円	37,368,585 円	▲5,580,885 円
米飯	951,386,708 円	898,760,407 円	52,626,301 円
計	4,234,606,680 円	4,208,117,885 円	26,488,795 円

○基本物資別使用量

物資名	区分	平成25年度	平成24年度	増減
小麦粉	パン給食用	265,039 kg	266,053 kg	▲1,014 kg
	麺用	86,603 kg	101,092 kg	▲14,489 kg
	副食用	13,725 kg	15,675 kg	▲1,950 kg
	小計	365,367 kg	382,820 kg	▲17,453 kg

## 平成25年度事業報告

脱脂粉乳	パン用その他	10,586 kg	11,146 kg	▲560 kg
米 穀	米穀用(精米)	1,660,813 kg	1,652,197 kg	8,616 kg
パン副原料	砂糖他	38,765 kg	39,592 kg	▲827 kg
牛 乳	県産生乳	33,524,115 個	33,574,802 個	▲50,687 個

### ○冷凍食品合同選定会（九州8県）

冷凍食品合同選定会は年3回開催。本年度は5月16日に第2学期取扱分、9月26日に第3学期取扱分、12月19日に第1学期取扱分の選定を行うため、市町村給食関係代表者、栄養教諭、栄養職員が参加した。選定された物資1,138,687食、34品目を計画的に確保した。

### ○中国・九州地区共同購入会議

中国・九州地区共同購入会議は年4回開催。本年度は7月29日、10月25日、12月12日～13日、平成26年2月19日～20日に本会物資課職員が参加した。選定された物資513,730kg、48品目を計画的に確保した。

### ○中国九州地区学校給食会運営会議（九州地区会議）：平成26年2月7日

九州各県理事長等が参加し、共同運営している基幹倉庫の平成26年度の予算及び九州地区学校給食会職員研修会についての会議を沖縄県で開催した。

## （2）教育の機会均等

○本会が取り扱う物資は離島含めた県内すべてのセンター、共同調理場、学校等へ供給。商品の送料負担はなく、全県地域に同一商品を同一価格で供給している。

○(独)日本スポーツ振興センターが実施していた「へき地における食に関する支援事業」は平成25年度から廃止された。

## （3）基本物資（パン・米飯・麺・牛乳）加工委託事業

区 分	事業者数	備 考
パン・米飯	17	
麺	5	
牛 乳	6	
計	28	

## （4）適正価格での供給

○保護者負担軽減の観点から平成25年度は下記のとおり助成した。

区 分	平成25年度	平成24年度	増 減
米 飯	24,730,200 円	22,392,044 円	2,338,156 円
精 米	8,430,403 円	7,818,438 円	611,965 円
計	33,160,603 円	30,210,482 円	2,950,121 円

\*助成単価は米飯、精米とも10kg当たり199.92円で実施。

## 平成25年度事業報告

- 物資流通情報モニター委員7名に学校給食会以外の問屋から平成25年の間に購入した商品を記入してもらい、品質に対して仕入値が適正であるかの判断の材料とした。
- 一般市場の販売価格動向については本会営業担当者にて8月から同年9月までの期間において量販店、業務用スーパー等の動向調査を実施した。本会の取扱う商品と同等品の市場調査したところ、本会の取扱う商品は一般市場の販売価格を100とすると、83.6%の安価な価格で供給できているとの調査結果であった。
- 平成25年度九州各県学校給食会ブロック会議：平成26年2月7日  
九州各県学校給食会役職員24名が参加し、次年度のパン米飯等の加工賃及び精米供給価格等について情報交換し、適正な価格設定をするために沖縄県で開催した。

### (5) 公正な物資選定

- 物資委員会は年3回開催。本年度は6月27日に第2学期取扱分、10月21日に第3学期取扱分、平成26年2月12日に第1学期取扱分の選定を行うため、学校給食実施校代表、県教育委員会、県環境保健部、衛生機関、市町村給食関係代表者、栄養教諭、栄養職員、学識経験者、PTA代表等が出席、開催した。

## 2 学校給食物資の安全性確保及び衛生管理に関する事業

### (1) 取扱物資の安全性確保

#### ア. 基本物資

- 米穀のDNA鑑定、残留農薬検査・カドミウム検査を日本穀物検定協会へ20回依頼実施し、検定料490,350円となった。
- 小麦粉の検定を日本穀物検定協会へ11回依頼実施し、検定料263,480円となった。
- パン4検体、麺3検体の栄養成分分析を外部検査機関へ依頼し、検定料945,000円となった。

#### イ. パン・麺・牛乳

- パン品質調査会は6月20日、9月19日、平成26年2月19日に開催し、県内の栄養教諭、栄養職員が参加した。参加者は外部講師の指導のもとパン委託加工業者のパン品質判定を行った。
- 牛乳抜き取り検査は6月11日、12月4日、平成26年3月5日に実施した。
- パン抜き取り検査は6月20日、平成26年2月19日に実施した。
- 麺抜き取り検査は7月9日、11月14日、平成26年1月21日に実施した。

#### ウ. 一般物資

- 中国九州地区共同購入物資の農薬検査及び放射能検査を実施し、検定料1,003,605円であった。
- 九州地区冷凍食品共通選定品（第1学期分、第2学期分、第3学期分）の農薬検査

## 平成25年度事業報告

及び放射能検査を実施し、検定料 178,239 円であった。

○本会検査室で行う自主検査（細菌検査）は 1,237 検体を検査した。

○放射能検査（外部委託）は 22 検体を検査し、検定料 231,000 円であった。

### エ. 緊急時の危機管理と保険

○「学校給食会物資取扱危機管理マニュアル」に沿った対応が出来るよう、事務所内に掲示し、職員で読み合わせ等実施した。

○「食品営業賠償共済保険」に加入した。

### オ. 取扱物資の情報と検査結果の開示

○本会が取り扱う物資は商品名、包装規格、価格、栄養成分、アレルギー表示、商品説明を記載した「平成 25 年度取扱物資案内書」を製本し、離島含めた県内すべてのセンター、共同調理場、学校等へ配布した。

○本会検査室で実施した検査内容及び検体数等は下記のとおり。

項目	内容	
細菌検査	一般物資（取扱物資）	1, 237 検体
	選定物資（行事食サンプル含む）	108 検体
	基本物資（ミルク）	36 検体
	基本物資（パン）	34 検体
	基本物資（めん）	48 検体
理化学検査	ミルク成分規格試験、VBN	64 検体
事故品検索	基本物資	57 件
	一般物資	105 件
調理場からの依頼	事故品・混入異物等の調査	54 件
	自主検査のための検査室開放	1 件
委託工場の衛生指導	工場調査および衛生指導	13 件
	自主検査のための検査室開放	9 件

## (2) 学校給食用物資の衛生管理事業

### ア. 加工委託選定工場

○工場調査は 5 月から平成 26 年 1 月に、計 13 事業所において衛生検査及び衛生指導を実施した。また、検査室の開放は年間を通して実施した。

○7 月 12 日に開催された沖縄県学校給食パン協同組合主催の「緊急衛生講習会」で、本会検査室職員が「異物混入の実態と対策について」の講師を務めた。

○8 月 8 日に開催された沖縄県学校給食パン協同組合主催の「平成 25 年度衛生講習会」で、本会検査室職員が「米飯・パンにおける異物混入事例と対策」の講師を務めた。

## 平成25年度事業報告

- 県外でノロウイルスによる集団食中毒が発生したことをうけ、本会の学校給食用パン・麺の製造に従事している事業者及びその従業員へ、ノロウイルスを含めた食中毒の未然防止、対策等を理解し実践することを目的に、「緊急衛生講習会」を平成26年2月1日に実施した。
- 食中毒の予防、対策等の強化を目的に、公益財団法人日本食品衛生協会発刊の「ノロウイルス食中毒感染症からまもる」テキストを配布した。

### イ. 一般物資関係工場

- 計画的に工場視察を行い不適切な部分については改善指導を実施。本年度は県内2社、県外10社、国外2社の工場を視察した。

### ウ. その他

- 全職員毎月1回の検便及び年1回の健康診断を実施した。
- 全職員のインフルエンザ予防接種費用の半額助成を実施した。

## 3 学校給食の普及充実及び食育推進の支援に関する事業

### (1) 学校給食の普及充実事業

#### ア. 各種研修・講習会等の事業

- 5月16日、17日に開催された「新規採用学校栄養職員研修会」で、本会物資課長及び検査室職員が、「学校給食用物資と調理場における物資管理について」、「細菌検査を活用した衛生管理について」の講師を務めた。
- 「栄養教諭・学校栄養職員講演会」を6月7日に開催した。
- 「学校給食調理講習会」を7月24日に開催した。
- 「地場産物を活用した学校給食献立発表会」を平成25年7月25日に開催した。1チーム3名で9チームの計27名が、地元の食材を使用した献立の調理、発表を行った。
- 九州各県の健康教育に携わる関係者が一堂に会し、学校・家庭・地域社会及び関係団体との連携による学校保健・学校安全・学校給食の在り方やその諸問題について研究協議を行い、「生涯にわたって健康で安全な生活を自ら実践する幼児・児童・生徒の育成に資する」ことを目的に、第12回九州地区健康教育研究大会が8月5日、6日に沖縄県浦添市てだこホールにて開催した。参加人数は県外196人、県内560人の合計756人が参加した。
- 「県PTA・県高P連食育研修会」を8月10日に開催した。
- 「第13回沖縄県健康教育研究大会」を平成26年1月31日に開催した。

### イ. 衛生管理支援事業

- 「衛生管理（細菌検査）実技講習会」を5月9日、10日に開催した。
- 栄養教諭等への検査器具の無償貸与及び検査室の開放を行う「学校栄養教諭等衛生

## 平成25年度事業報告

管理支援事業」及び各調理場等における食材、食器具等の細菌検査残留試験を行う「学校給食調理場衛生管理支援事業」を通年で実施した。

- 「県立特別支援学校調理講習会及び衛生管理講習会」を8月9日に開催した。

### ウ. 広報活動

- 広報誌「うちなー」は第87号(1,000部)を8月、第88号(1,000部)を12月、第89号(1,200部)を平成26年2月に発行した。
- 本会の業務内容等の情報提供をホームページで随時更新した。
- 本年度においても学校給食に関するリーフレット、パンフレット並びにパネル等は学校等関係先へ随時無償貸出を実施した。

### エ. 図書室の開放

- 専門書籍、ビデオ等は学校給食関係者へ閲覧及び貸出を実施した。

### オ. 関係団体への助成

- 本年度の助成額は1,500千円であった。

団体名	助成額
沖縄県学校栄養士会	650,000円
沖縄県学校給食研究協議会	150,000円
沖縄県高等学校給食研究協議会	150,000円
特別支援学校給食研究協議会	150,000円
共同調理場連絡協議会	100,000円
学校給食研究指定校	—
九州地区健康教育大会負担金(沖縄県開催)	300,000円

\*本年度の研究指定校がなく、助成なし。

### カ. 本会施設の開放

- 本会の調理室及び会議室等を学校給食関係者及び学校教育関係団体等へ無償貸出を行い、利用実績は170回であった。

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
会議室	34回	32回	29回	29回	124回
調理室	8回	11回	11回	2回	32回
資料室	0回	4回	9回	1回	14回
計	42回	47回	49回	32回	170回

### キ. その他

- 「学校給食栄養素等摂取状況調査」のデータ集計報告は、平成25年度より県教育

## 平成25年度事業報告

委員会で行われた。

### (2) 食育推進の支援事業

#### ア. シンポジウム、研修・講習会の開催

- 毎年8月実施の「食育シンポジウム」は、同時期に九州地区健康教育研究大会の沖縄開催や各団体の全国規模の沖縄開催等により本年度は開催中止した。
- 「食と子どもの健康展」は平成25年7月6日にイオン名護店、具志川店、サンエー津嘉山シティの三店舗にて開催した。各ブースでは学校給食の行事食など分かりやすい写真や実物付きで説明し、学校給食の理解と食育の重要性をアピールした。
- 「学校栄養士による家庭・地域と連携した食育実践講座」は本島4地区の国頭、中頭、那覇、島尻と、宮古、八重山及び特別支援学校で計13回開催。対象者は各地区の児童生徒と保護者で、参加延人数380名であった。

開催地区	開催日	開催場所	テーマ	参加人数
国頭	9月21日	伊江村立西小学校	身近な食材で作れるバランスのいい弁当作り	35人
	26年1月18日	名護市立名護小学校	身近な食材で作るお弁当作り	30人
中頭	10月12日	西原町立西原小学校家庭科室	親子お弁当づくり 食からつなげる健康づくり	34人
	11月30日	読谷村立読谷中学校家庭科室	地場産物を活用した料理を作ろう	38人
	12月8日	嘉手納中央公民館調理室	学校給食から簡単・元気朝ご飯	24人
那覇	10月12日	県学校給食会調理研修室	給食メニューを活用したお弁当を作ろう！	50人
	10月15日			52人
	10月16日			48人
島尻	10月26日	糸満市立高嶺中学校家庭科室	手軽にチャレンジ！ まんてん朝ごはん	20人
	11月30日	座間味村立座間味小中学校	これであなたも大丈夫！！ 1人暮らし料理の基本	12人
宮古	8月11日	宮古島市立西辺小学校	バランスの良い食事を作ろう	12人
八重山	12月7日	石垣市健康福祉センター調理室	給食メニューを作ろう	16人
特別支援	12月10日	鏡が丘特別支援学校食堂	普通食から特別食への展開	9人

## 平成25年度事業報告

- 学校給食の意義や役割等について保護者や県民の理解と関心を高めるため、平成25年度学校給食週間にあわせて平成26年1月27日～29日に「学校給食展」を開催した。開催内容は、県庁1階県民ホールで学校給食の歴史変遷やパネル展示及び学校給食のメニューを県庁地下1階食堂で提供に必要な資料や食材を提供した。

### イ. 食育推進のための教材等の貸出事業

- 本年度の教材等の貸出回数は下記のとおり。

教材種類	回数
パネル・フード等	21回
手洗いチェッカー等	41回
食器具等（琉球漆器）	24回

### ウ. 地産地消の推進

- 本年度の県産米は、J A沖縄から200tを購入し、県内児童生徒へ供給した。
- 本年度の牛乳は、県内総生産量の約24%を使用し、県産生乳100%を県内児童生徒へ供給した。宮古地区は、9月～12月に生乳が不足し、加工乳（生乳60%）の供給となった
- その他に、パイン、黒糖についてはJ A沖縄を通じて中国九州地区12県の学校給食会に供給した。また、西表産黒米を使用した黒米粉パン、県産黒糖を使用した黒糖パン、県産モズク、パパイヤ等県産素材を使用して県内加工メーカーで商品化した約40品目を県内児童生徒へ供給した。